

## パーソナルオーディオシステム

## 取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。  
△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。  
この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

©2015 Sony Corporation Printed in China



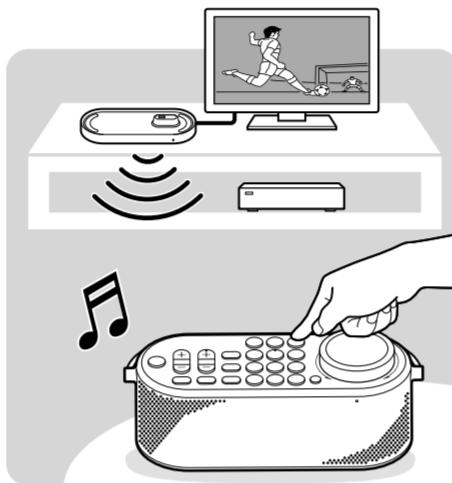
SRS-LSR100

## 本機でできること

## テレビの音を聞く

本機は、テレビと接続した送信機からお手元スピーカーまで、ワイヤレスでテレビの音声を伝送します。  
テレビ本体の音量を上げすぎず、快適な音量でお手元スピーカーからテレビの音を聞くことができます。光デジタルケーブルで接続すると、より高音質で楽しめます。

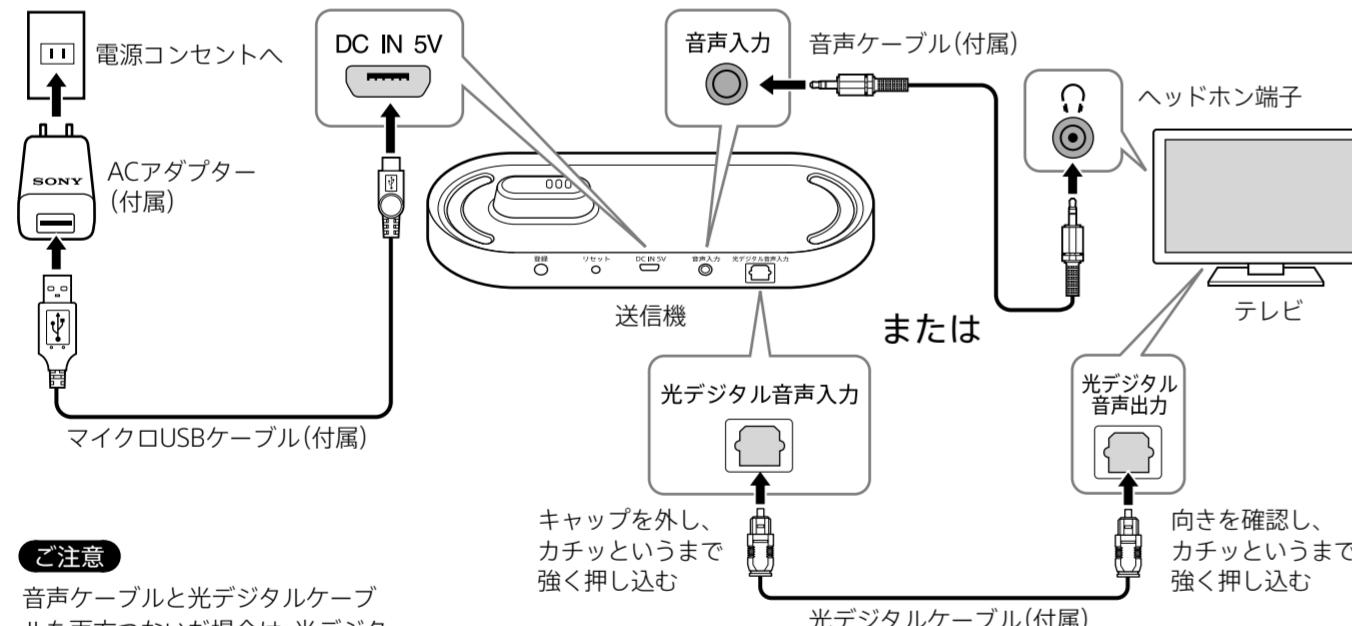
お手元スピーカーのリモコンを、テレビやケーブルテレビのリモコンとして使えます。  
リモコンはスピーカーの電源が「切」の状態でも使えます。



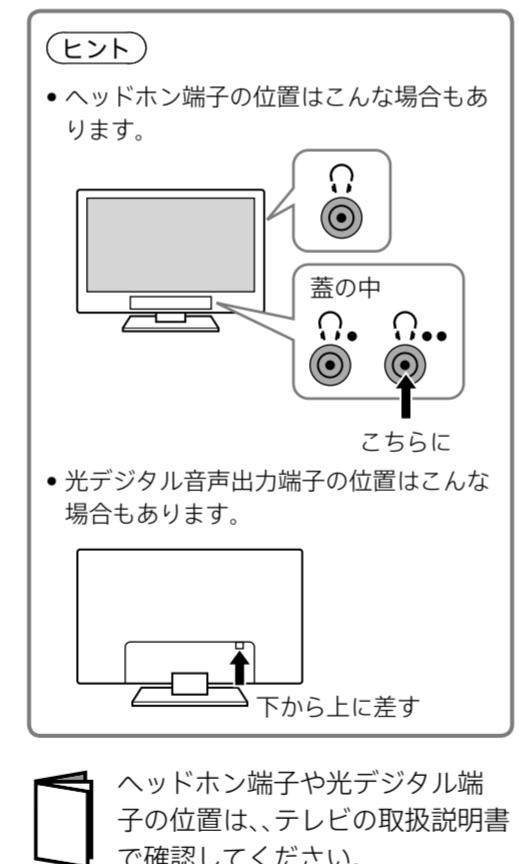
## テレビの音を聞く

お手元スピーカーからテレビの音を聞くことができます。

## 1 送信機を設置する 音声ケーブルと光デジタルケーブルは、どちらか1本を使用します。



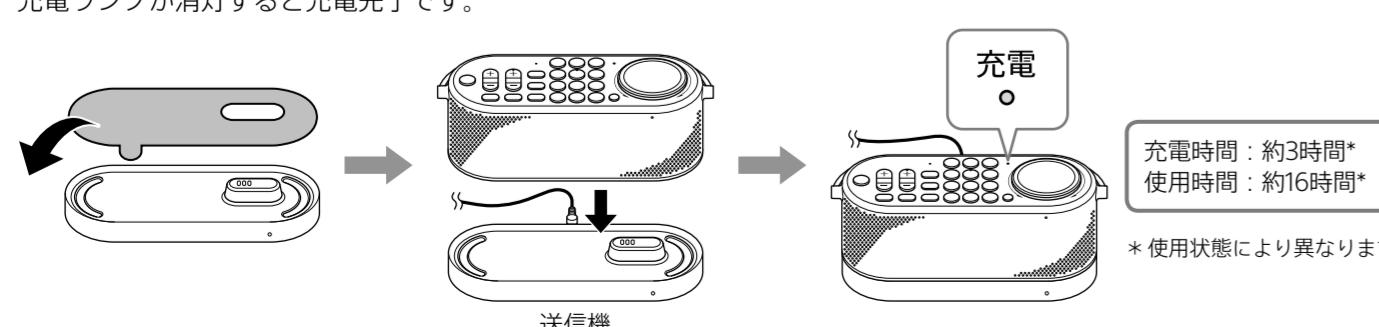
**ご注意**  
音声ケーブルと光デジタルケーブルを両方つないだ場合は、光デジタルケーブルが優先されます。



## 2 充電する [重要]はじめて本機を使うときは充電してください。充電しないと電源が入りません。

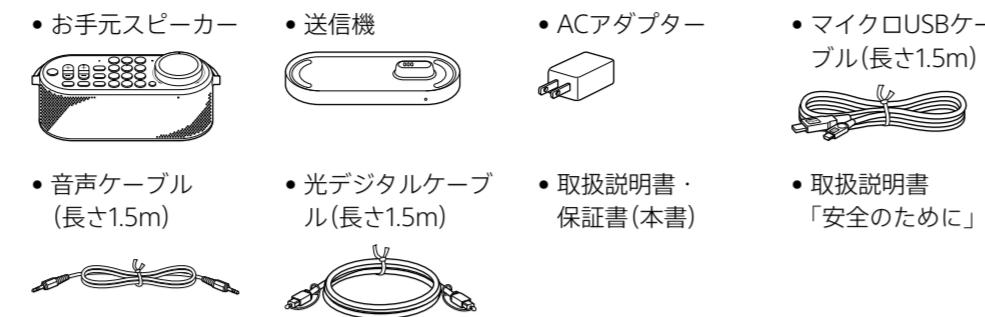
お手元スピーカーを送信機の上に置いて充電します。  
充電中は充電ランプがオレンジ色に点灯します。もし充電ランプが高速点滅した場合は、そのまま充電してください。

充電ランプが消灯すると充電完了です。

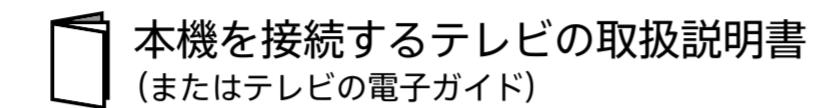


充電ランプについて  
• ゆっくり点滅(オレンジ色)：電池残量が残り2時間未満です。  
充電してください。  
• 1分間点滅(オレンジ色)してから消灯：電池残量がありません。充電してください。  
\* 使用状態により異なります。

## 箱の中身を確かめる



## 必ず用意する

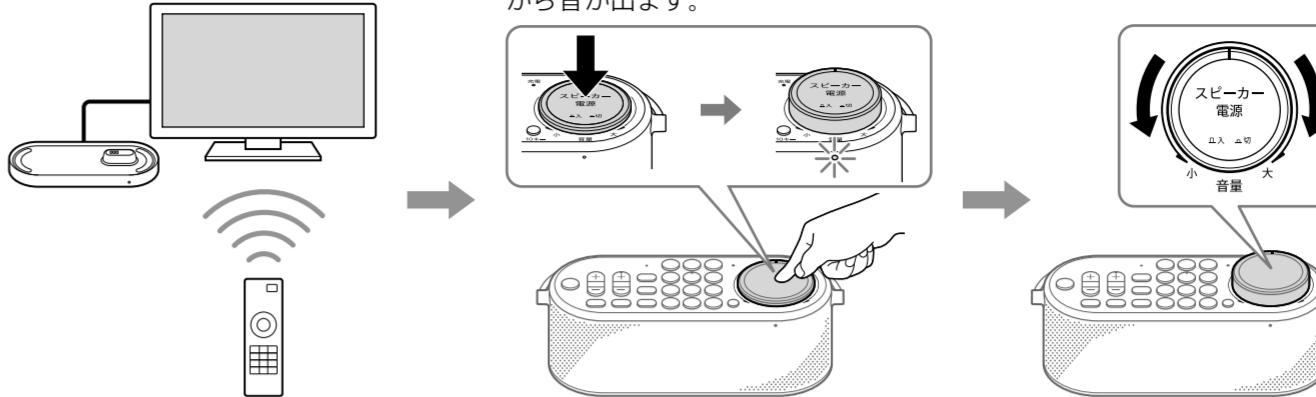
本機を接続するテレビの取扱説明書  
(またはテレビの電子ガイド)

## 3 お手元スピーカーでテレビの音を聞く

テレビの電源を入れる。

スピーカー電源ボタンを押す。  
電源ランプが緑色に点灯し、スピーカーから音ができます。

音量つまみを回して音量を調整する。



光デジタルケーブル(付属)で接続した場合に、スピーカーから音が出ないときは

テレビのメーカー

ソニー

設定方法

「設定」-「音質・音声設定」-「デジタル音声出力設定」または「光音声出力設定」を「PCM」にする。

パナソニック、シャープ、東芝、日立、三菱

「デジタル(光)音声出力(設定)」を「PCM」にする。

(ヒント)

詳しくはテレビの取扱説明書を確認してください。設定方法がわからないときは、お使いのテレビメーカーに「デジタル音声出力をPCMに設定する方法」をお問い合わせください。

## 4 テレビからも音を出すようテレビの設定を変更する(音声ケーブルで接続した場合のみ)

ヘッドホン端子に接続すると、テレビからは音が出なくなります。テレビからも音を出すためには、テレビの設定を変更します。

テレビの取扱説明書でヘッドホンまたはイヤホンの項目を確認してください。  
主な設定方法は以下の通りです。(名称は機種により異なることがあります。)

テレビのメーカー 設定方法

ソニー 「設定」-「音質・音声設定」に「ヘッドホン・音声外部出力設定」がある場合は、「ヘッドホン」に設定されていることを確認し、「ヘッドホン使用時設定」を「スピーカー・ヘッドホン併用」にする。

パナソニック 「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」にする。

シャープ 「ヘッドホン」を「モード2」にする。

東芝 「ヘッドホン用出力モード設定」を「親切モード」にする。

日立 「ヘッドホンモード」を「2」にする。

三菱 「スピーカー音声同時出力」を「入」にする。

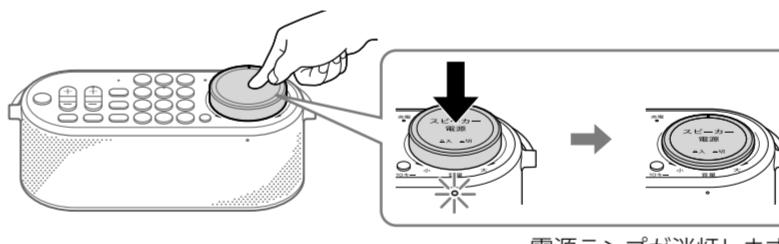
(ご注意)

ヘッドホン端子使用時にテレビから音が出せない機種もあります。その場合は光デジタルケーブル(付属)で接続し直してください。

(ヒント)

設定方法がわからないときは、お使いのテレビメーカーに「ヘッドホンとテレビのスピーカーの同時出力方法」をお問い合わせください。

## 5 お手元スピーカーの電源を切る



(ヒント)

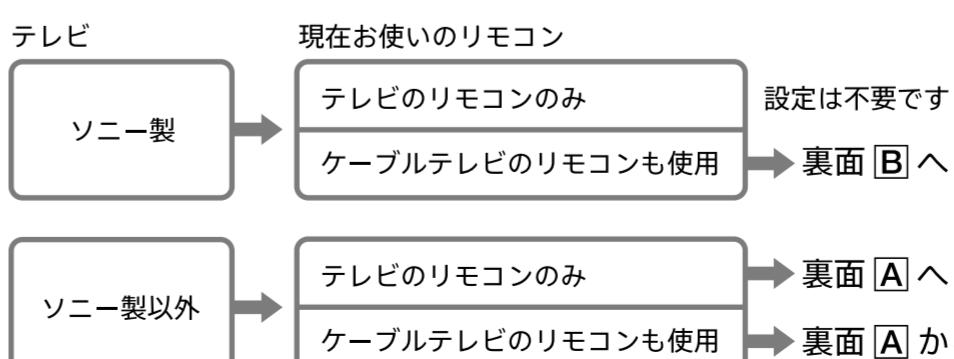
お手元スピーカーの電源を切り忘れて、テレビの電源を切ると、送信機はスタンバイモード(待機状態)になり、約10分経つとお手元スピーカーの電源も切れます。(自動電源オフ)  
お手元スピーカーのリモコン操作ボタンを押すと、自動的に電源が入ります。

## リモコンとして使う

テレビやケーブルテレビボックスのリモコンとして使えます。

## 必要なリモコン設定を確認するには

テレビ



(ご注意)

• 機種によって一部の機能が使えないことがあります。  
• テレビやケーブルテレビボックスの前に障害物を置かないでください。

(ヒント)

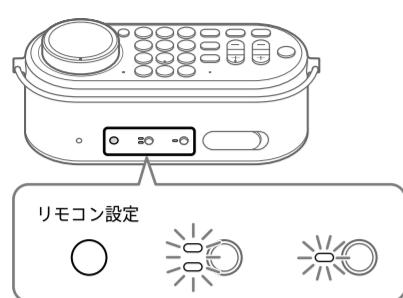
リモコン信号はお手元スピーカー背面のここから送信されます。

→ 裏面へつづく

## A テレビのリモコンを設定する

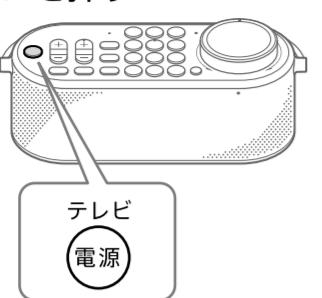
表面の「必要なりリモコン設定を確認するには」にしたがって、こちらの設定を行ってください。

### 1 お手元スピーカーのリモコン設定ボタンを押す



ボタン横のランプが交互に点滅します。

### 2 お手元スピーカーの向きを変え、テレビ電源ボタンを押す



### 3 テレビメーカー番号の数字ボタンを押す



※「12」を押すとリモコン設定を無効にできます。

### 4 リモコンでテレビを操作できるか確認する

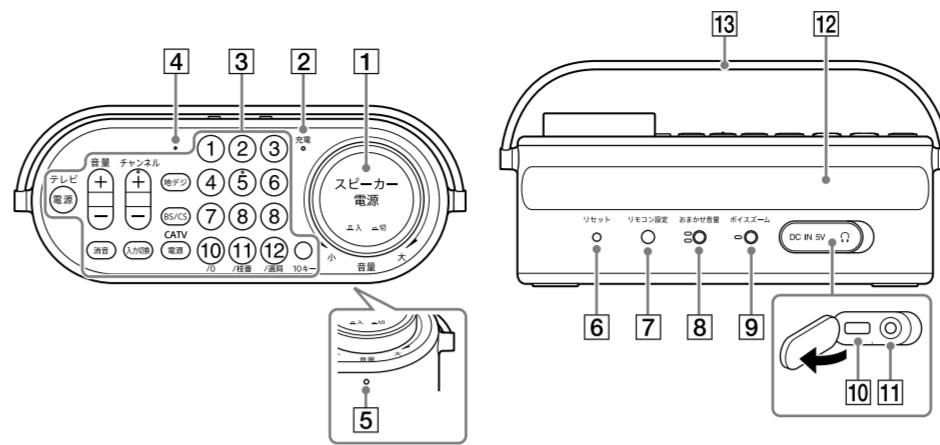


ご注意

- 動作しない場合は、手順1から設定をやり直してください。
- メーカー番号が2種類あったときは、他の番号で手順1から設定をやり直してください。
- ケーブルテレビボックスのリモコンを設定したあとテレビだけのリモコンに戻したい場合は、手順1から設定をやり直してください。

## 各部のなまえ

### お手元スピーカー



①スピーカー電源ボタン/音量つまみ

②充電ランプ

③リモコン操作ボタン

④環境音検出用マイク

おまかせ音量動作時に、まわりの環境音を検出します。

⑤スピーカー電源ランプ

点灯(緑色)：送信機と通信しています。

点滅(緑色)：送信機と通信できていません。送信機の近くに移動してください。

点灯(赤色)：リモコン設定の待ち受け状態です(スピーカーから音は出ません)。

⑥リセットボタン

⑦リモコン設定ボタン

ご注意

リモコン設定ボタンを押すと横の2種類のランプが交互に点滅し、スピーカーから音が出なくなります(設定待ち受け状態)。

待ち受け状態を解除して音を出すには、もう一度ボタンを押してください。

(待ち受け状態は2分たつと自動的に解除されます。)

⑧おまかせ音量ボタン・ランプ

まわりの環境音(掃除機の音など)に応じて自動で音量が調整されます。ボタンを押すたびに、機能の弱・強・オフが切り換わります(弱:ランプが1点灯、強:2点灯、オフ:消灯)。

ご注意

おまかせ音量はスピーカーの半径1m程度の範囲の環境音が対象となります。また、その効果は使用環境や使用状況、環境音の種類によって異なります。

⑨ボイスズームボタン・ランプ

ニュースのナレーションやドラマの台詞など、人の声をはっきり聞くことができます。ボタンを押すたびにオン・オフが切り換わります。

⑩DC IN端子

USB ACアダプター AC-UD20とマイクロUSBケーブル SPA-US15(いずれも別売、2016年1月現在)をつなぐと、お手元スピーカーを送信機に戻さずに充電しながら使うことができます。

⑪Ω(ヘッドホン)端子

イヤホン/ヘッドホン(別売)をつなぎます。

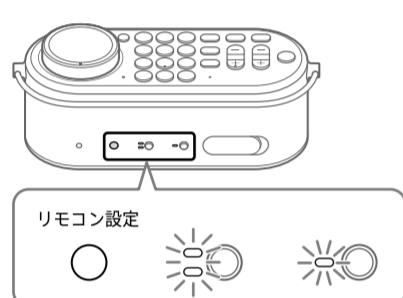
⑫赤外線発光部

⑬ハンドル

## B ケーブルテレビボックスのリモコンを設定する

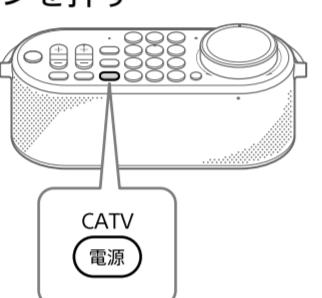
表面の「必要なりリモコン設定を確認するには」にしたがって、こちらの設定を行ってください。

### 1 お手元スピーカーのリモコン設定ボタンを押す



ボタン横のランプが交互に点滅します。

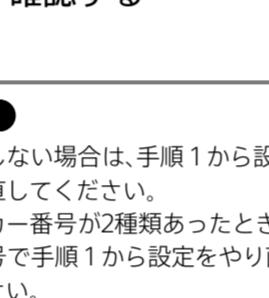
### 2 お手元スピーカーの向きを変え、CATV電源ボタンを押す



### 3 ケーブルテレビボックスのメーカー番号の数字ボタンを押す



### 4 リモコンでケーブルテレビボックスを操作できるか確認する



ご注意

- 動作しない場合は、手順1から設定をやり直してください。
- メーカー番号が2種類あったときは、他の番号で手順1から設定をやり直してください。
- テレビ電源、入力切換、音量+/-、消音ボタンはテレビ用として動作します。

## 困ったときは

症状	原因	対処
音が出ない (お手元スピーカーの電源ランプが点灯または点滅)	・接続が正しくない。 →送信機とACアダプターにマイクロUSBケーブルがしっかりと接続されているか、また送信機とテレビに音声ケーブルや光デジタルケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。	
	・テレビが消音になっている。 →消音ボタンを押してください。	
	・お手元スピーカーと送信機のペアリング(紐づけ)が外れた。 →右記のヒント通り、お手元スピーカーと送信機のペアリング(紐づけ)をやり直してください。	
音が出ない (お手元スピーカーの電源ランプが消灯)	・電池残量がない。 →お手元スピーカーを充電してください。	
	・操作を受け付けなくなった。 →お手元スピーカーのリセットボタンを先のとがったペンなどで押してください。	
音が途切れる	・電波が干渉している。 →電子レンジ使用中に音が途切れる場合は、お手元スピーカーを電子レンジからできるだけ離して設置してください。また50cm以内に無線LANのアクセスポイントを置かないでください。なお持ち運びの際は音が途切れることがあります。	
音が急に大きくなる	・おまかせ音量機能が動作している。 →おまかせ音量により自動的に音量が変化しているため故障ではありません。気になる場合はおまかせ音量をオフにしてください。	
ノイズが出る	・テレビのヘッドホン端子の接觸が悪い。 →テレビのヘッドホン端子に音声ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。また、音声ケーブルを何度も抜き差すと接觸が良くなることがあります。	
リモコンが効かない	・リモコン設定ができない。 →リモコン設定をはじめやり直してください。	

## お手元スピーカーの音が小さいときは/割れるときは

テレビの取扱説明書で、ヘッドホン音量の調整方法を確認してください。 主な調整方法は以下の通りです。(名称は機種により異なる場合があります。)
テレビのメーカー 調整方法
ソニー テレビのリモコンの「オプション」(または「視聴中メニュー」)ボタンを押し、↓ボタンを押し続け「ヘッドホン音量」を選ぶ。画面にヘッドホンマーク(Ω)が表示されている間に音量を調整する。
パナソニック 設定から「ヘッドホン/イヤホン音量」を選び、音量を調整する。(またはテレビのリモコンの「右画面操作」ボタンを押してから音量を調整する。)
シャープ テレビ本体の音量ボタンで音量を調整する。
東芝 設定から「親切ヘッドホン音量」を選び、音量を調整する。
日立 設定から「ヘッドホンモード音量」を選び、音量を調整する。
三菱 設定から「ヘッドホン音量」を選び、音量を調整する。

ご注意

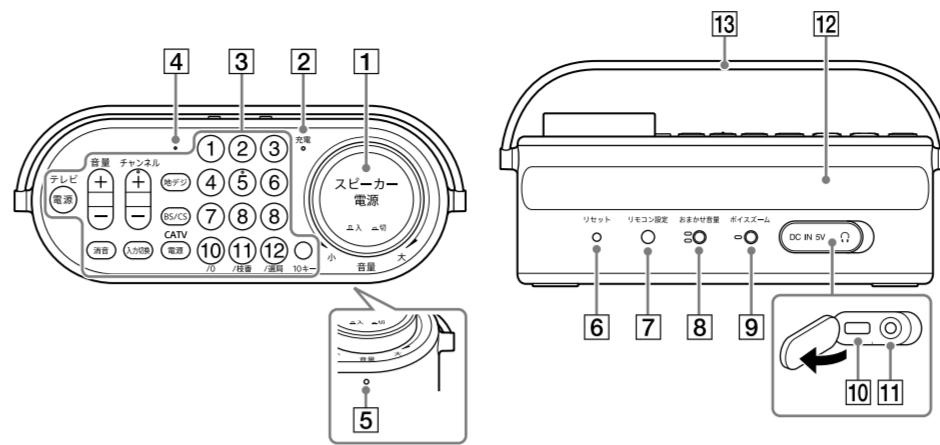
スマートフォンやタブレットは待ち受け状態で画面が消えていても無線に影響しますので、お手元スピーカーから離してお使いください。

ヒント

- お手元スピーカーと送信機のペアリング(紐づけ)をやり直すときは：お手元スピーカーのチャンネルルーボタンと10キーを同時に2秒以上押します。電源ランプが点滅したら、送信機の登録ボタンを押してください。
- 音声出力端子(固定出力レベル)とつなぐ場合は音が割れることがあります。送信機の登録ボタンを5秒以上長押しすると、入力レベルを下げる事ができます。元に戻すにはもう一度登録ボタンを5秒以上押してください。
- DC IN端子(付属のACアダプター)とつなぐ場合は音が割れることがあります。送信機の登録ボタンを5秒以上長押しすると、入力レベルを下げる事ができます。元に戻すにはもう一度登録ボタンを5秒以上押してください。
- スピーカーユニットφ35 mm × 2
- スピーカー端子 ステレオミニジャック
- リモコン動作距離 約7 m<sup>2</sup> (正面距離)
- 電源入力 USBマイクロタイプB DC 5 V
- 電源 リチウムイオン充電池
- 連続使用時間 約16時間<sup>†</sup> (JEITA規格による)
- 充電池充電時間 約3時間<sup>†</sup>
- 使用温度範囲 0 °C ~ 40 °C
- 最大外形寸法 約196 mm × 74 mm × 77 mm (幅×高さ×奥行き) (JEITA)
- 質量 約440 g

## 各部のなまえ

### お手元スピーカー



①スピーカー電源ボタン/音量つまみ

②充電ランプ

③リモコン操作ボタン

④環境音検出用マイク

おまかせ音量動作時に、まわりの環境音を検出します。

⑤スピーカー電源ランプ

点灯(緑色)：送信機と通信しています。

点滅(緑色)：送信機と通信できていません。送信機の近くに移動してください。

点灯(赤色)：リモコン設定の待ち受け状態です(スピーカーから音は出ません)。

⑥リセットボタン

⑦リモコン設定ボタン

ご注意

リモコン設定ボタンを押すと横の2種類のランプが交互に点滅し、スピーカーから音が出なくなります(設定待ち受け状態)。

待ち受け状態を解除して音を出すには、もう一度ボタンを押してください。

(待ち受け状態は2分たつと自動的に解除されます。)

⑧おまかせ音量ボタン・ランプ

まわりの環境音(掃除機の音など)に応じて自動で音量が調整されます。ボタンを押すたびに、機能の弱・強・オフが切り換わります(弱:ランプが1点灯、強:2点灯、オフ:消灯)。

ご注意

おまかせ音量はスピーカーの半径1m程度の範囲の環境音が対象となります。また、その効果は使用環境や使用状況、環境音の種類によって異なります。

⑨ボイスズームボタン・ランプ

ニュースのナレーションやドラマの台詞など、人の声をはっきり聞くことができます。ボタンを押すたびにオン・オフが切り換わります。

⑩DC IN端子

USB ACアダプター AC-UD20とマイクロUSBケーブル SPA-US15(いずれも別売、2016年1月現在)をつなぐと、お手元スピーカーを送信機に戻さずに充電しながら使うことができます。

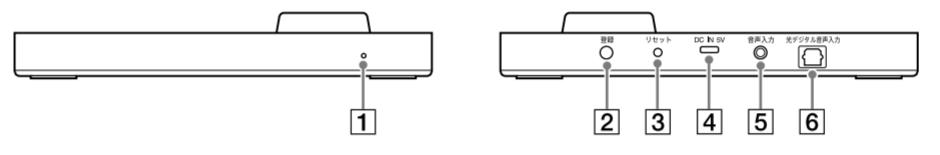
⑪Ω(ヘッドホン)端子

イヤホン/ヘッドホン(別売)をつなぎます。

⑫赤外線発光部

⑬ハンドル

## 送信機



①送信/スタンバイランプ

②登録ボタン

③リセットボタン

④DC IN端子

⑤音声入力端子

⑥光デジタル音声入力端子

送信/スタンバイランプについて

・点灯(緑色)：スピーカーに音声を送信中です。